

【学校教育目標】 自ら学び 心豊かで たくましい 豊里っ子の育成



題字の「とよさと」は、〇年 〇〇〇〇さんが書いてくれました

〇年 〇〇〇〇さん

《めざす児童像》
 【と】 友達と仲良くする子
 【よ】 よく勉強する子
 【さ】 最後まで頑張る子
 【と】 とっても元気な子



「(世の中に) 理想の子どもなんか一人もいないように、理想の教師なんてのもいない。思い通りになんかならないのだ。お互いさまなのだ。」と言ったのは佐野洋子さん(絵本『100万回生きたねこ』の著者で有名です)ですが、理想には応えられなくとも教師を信頼してくださる保護者の方はたくさんいらっしゃいます。そのような方とお会いすると、立場を越えて頭が下がる思いがします。



ある方(教員)が退職の挨拶で、「昔、保護者から自分の不足を指摘されたとき、その保護者の子どもが「先生の悪口を言わないで」と自分をかばってくれたことがありました。それを聞いて自分は一人前にならなくてはと歯を食いしばって頑張りました。思えばそれが教員としてのスタートでした。」と話されていました。子どもは幼く未熟ですが、子どもに教えられることもたくさんあると思います。

子どもと大人はお互いに不完全なのですから、ほどほどに甘えつつ、信頼を失わないようにつきあうことが大切であるように思います。

・転入職員紹介

6年1組の〇〇〇〇先生に聞きました。

- Q1 豊里小の第一印象は？
 A1 元気な歌声(校歌)だなと感じました。
 Q2 好きな食べ物は？
 A2 おすしとメロンです。
 Q3 子どもたちに一言。
 A3 楽しい学校生活を送り、
 たくさんの思い出をつくれるといいな。

〇年 〇〇〇〇さん作→



・運動会(5/31)が近づいてきました

・赤組応援団長 〇〇〇〇さん

昨年は白組が勝ったから今年は負けないように、自分のことは自分でしっかりやった上で、相手に負けられないような大きな声でがんばりたい。

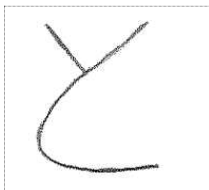
・白組応援団長 〇〇〇〇さん

5年間で応援合戦で白組は1回しか勝ったことがないから、応援合戦で今年も勝ちたい。他の学年のレースもしっかり応援して白組が上位に入れるようにしたい。



〇はじめてのひらがな

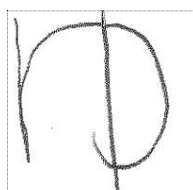
記念に一年生さんに好きなひらがなを書いてもらいました。(前回の続き)



〇〇〇〇さん



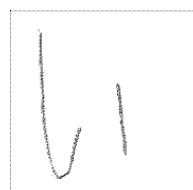
〇〇〇〇さん



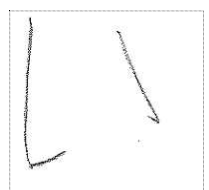
〇〇〇〇さん



〇〇〇〇さん



〇〇〇〇さん



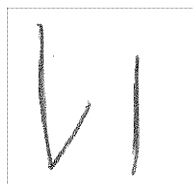
〇〇〇〇さん



〇〇〇〇さん



〇〇〇〇さん



〇〇〇〇さん



〇年 〇〇〇〇さん作品



〇年 〇〇〇〇さんの作品

〇読書賞 2000p 〇年 〇〇〇〇さん 〇〇〇〇さん 1000p 〇年 〇〇〇〇さん

☆手塚治虫(漫画家)さんの言葉

手塚治虫さんは、代表作「鉄腕アトム」についてこのような言葉を残しています。
 「アトムは完全ではないぜ 悪い心を持たねえからな」

